

中西だより

令和4年9月1日
練馬区立中村西小学校
No.5 (9月号)



中村西小学校
ホームページ
携帯サイトはこちら

協力・共感・感謝

校長 工藤 智昭

長いようで、あっという間の夏休みが終わり、元気な子供たちの歓声や笑顔が学校に戻ってきました。これから始まる2学期は、運動にも勉強にも子供たちが目に見えて成長する時期ですので、大いに楽しみです。

さて、皆さんは「高校総文」という大会をご存じでしょうか。「インターハイ」(全国高等学校総合体育大会)や「夏の甲子園大会」(全国高等学校野球選手権大会)等はテレビでも放送されますのでご存じだと思います。「高校総文」の正式名称は「全国高等学校総合文化祭」と言います。全国から各都道府県を代表する高校生が集結し、美術作品の展示や演劇・音楽の舞台発表などの芸術・文化を披露する、日本の高等学校の文化の祭典で、別名「文化部のインターハイ」とも呼ばれているものです。この「高校総文」がこの夏、東京で「東京総文2022」として開催されました。

私は、子供たちが仲間と協力し合いながら活動する姿を見るのが大好きなので、この「東京総文2022」で高校生が活躍する姿を観に行ってきました。様々な部門があったのですが私は管弦楽の演奏を聞きました。大変素晴らしい演奏が多かったのですが、演奏以外で特に印象に残った3つのK(協力・共感・感謝)についてお伝えしたいと思います。

<協力>

出演していた生徒は、様々な形態で演奏していましたが、出演者・裏方全員が協力して運営にあたっていました。特に少ない人数で演奏する生徒に対しては、他県代表の生徒たちが率先してサポートするなど、みんなで協力し力を合わせて良いステージにしていこうという強い意志を感じました。

<共感>

どの生徒も、他の出演者の演奏をしっかりと聞いていました。ともすると、自分の演奏が終われば、「もう、あとはいいや」となりがちですが、そんな生徒はひとりもなく、全員が他校の生徒の演奏に聞き入っていました。中には涙を流して聞いている生徒もいました。きっと、自分たちが今までやってきた努力と他校の生徒の演奏が重なり、思いを共感し合えたのだと思います。

<感謝>

このような大会を成功させるには裏方の支えがとても重要です。今回は東京開催ということもあり、主に東京都の高校生が裏方を努めていました。管弦楽の会場でもそうだったのですが、出演した演奏者がステージを降りるときに、裏方の高校生に「ありがとう」と声をかけました。すると裏方の高校生も「ありがとう」と返します。「ありがとう」「ありがとう」・・・感謝の言葉が会場にこだましました。この大会に参加している生徒たちが多くの人たちに感謝の気持ちを持ち、それを言葉で表している素晴らしい場面を見ることができました。

今日から、いよいよ2学期が始まります。今学期もダンスフェスや学芸会をはじめ、子供たちが活躍する行事がたくさんあります。様々な行事を通じて、前述の高校生たちのように、仲間と協力し、共感し、感謝の気持ちを表すことができる、そんな児童の育成に努めて参りたいと思っております。今学期も保護者の皆様、地域の方々のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				9/1 2学期始業式 給食始・集団登校始 5時間授業	2 計測(5年) 安全指導日 5時間授業	3
4	5 全校朝会 あいさつ週間始 計測(4年)	6 計測(3年) お茶教室(5年)	7 集団登校終 計測(2年) 連合水泳記録会(6年) 水泳指導終	8 計測(1年)	9 計測(6年) 委員会活動	10 土曜授業日 (学校公開・引き取り訓練) 避難訓練
11	12 あいさつ週間終 朝読書始	13 水道キャラバン(4年) 読書旬間始	14 研究全体会 4時間授業	15 たてわり班活動	16	17
18	19 敬老の日	20 全校朝会	21 クラブ活動	22	23 秋分の日	24
25	26 全校朝会	27 お誕生日給食	28 クラブ活動	29 朝読書終	30 中西ダンスフェス 前日準備	10/1 都民の日 中西ダンスフェス

◆ひまわり相談室の教育相談は、原則、毎週月・木・金です。SC(スクールカウンセラー)は木です。【090-7196-7362】